

学校だより 5月号



寺尾小だより



<学校教育目標>「自ら進んで 学ぶ子 仲よくする子 きたえる子」

<5月の生活目標>「進んで体をきたえよう」

川越市立寺尾小学校

令和2年4月30日(木)

川越市寺尾979-2 TEL 049-245-9555 FAX 049-240-1765 E-mail:teraosho@city.kawagoe.saitama.jp

「おあしす どこさ」は心を結ぶリボン

校長 長澤 誠

新緑の葉はまだ柔らかく、そよ風に優しく揺れています。令和2年度が始まり1か月が過ぎました。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、臨時休校期間が5月末まで延長されました。学習面、生活面等で心配な面もあるかと思いますが、子供達の健康安全を最優先に考えています。本校においても、新たな学習課題を用意したり、授業再開へ向けての教材準備をしたりしながら、子供達との再会へ向け準備を進めています。引き続きのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

さて、本校には「ほんわか通り」という場所があります。また、毎月20日は「ていねいな言葉の日」として心温まる言葉遣いを意識して過ごすことに取り組んでいます。今月はそれらに関連した話題です。

皆さんは「おあしす言葉」を知っていますか？

「お」: おはようございます、おやすみなさい、

おかえりなさい

「あ」: ありがとうございます

「し」: しつれいします

「す」: すみません

などです。これらの言葉は、心がほんわかして温まったり、言われてうれしくなったり、お互いが気持ちよく過ごすことができるような言葉です。私は、さらに「どこさ」を加えてみました。

「ど」: どうぞ どういたしまして → 人に譲ったり、感謝されたりしたときに使う優しい言葉

「こ」: こんにちは こんばんは → 昼や夜のあいさつ言葉

「さ」: さようなら → また明日ねというあいさつ言葉

この「おあしす どこさ」は、たくさんの人と仲良くなれる魔法の言葉です。あいさつは、心と心を結ぶリボンだと思います。人は誰でも自分の存在を自分で認め、また他の人からも認められたいという気持ちをもっています。あいさつは、相手のこと、そして自分のことをも大切にする大事な行動です。「笑顔で、にこやかなあいさつが飛び交う」そんな寺尾小にしていきたいと思っています。



◆連休及び臨時休校期間中は下記の点に留意され、感染拡大防止及び安全で有意義に過ごせるようご協力をお願いいたします。

- 1 学習習慣も含め、よい生活のリズムを「早寝・早起き・朝ごはん」
- 2 交通事故の防止を「もしかして・とまる・みる・まつ・たしかめる」
- 3 地震発生時に「落ちてこない、倒れてこない、移動してこない」場所に避難する行動を。
- 4 不審者による被害防止「いかない、のらない、大きな声を出す、すばやくにげる、大人に知らせる」

川越警察署 ☎224-0110 新河岸駅前交番 ☎244-4597

